

令和元年度事業報告

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

法人の事業概要

医療を取り巻く環境は、年々厳しい状況が続き、特に医師不足は深刻な問題となっていることから、千葉県では、従来の医師確保対策をより強化し、医師の養成及び確保に関する支援を柔軟に行うため、平成20年度に「千葉医師研修支援ネットワーク

(DCS-NET)」を開設し、この事業を円滑に推進するために、運営・管理を委託する機関として、千葉県、千葉大学医学部附属病院、千葉県医師会が協力し、平成20年2月15日に【特定非営利活動法人千葉医師研修支援ネットワーク（略称：NPO法人千葉医師研修支援ネットワーク）】が設立された。

当法人は、医学生、研修医、医師及び看護師などの多様なニーズに応えられるような研修の場を提供・支援するために、

1. 専門医の養成及び確保事業
2. 臨床研修医の養成及び確保事業
3. 病院職員等の能力開発事業
4. 地方公共団体、病院等の調査研究に関する事業
5. 病院職員等の確保を図るための無料職業紹介に関する事業

などの各種の事業を展開し、成果を挙げてきたところである。

令和元年度事業実績報告

1. 理事会・通常総会の開催 令和元年6月25日

- 議案
- 1 平成30年度事業報告について
 - 2 平成30年度収支決算について
 - 3 令和元年度事業計画について
 - 4 令和元年度収支予算について
 - 5 役員を選任について

2. 理事会の開催

(1) 令和元年7月1日

理事会で、役員就任について議決を求めた。

- 議案
- 1 理事長の選任について
 - 2 副理事長の選任について
 - 3 常務理事の選任について

(2) 令和2年2月19日

- 議案
- 1 令和元年度収支補正予算について
 - 2 令和2年度事業計画について
 - 3 令和2年度収支予算について

3. 監査会の開催

令和元年5月22日 監事2名による監査会を開催した

1. 平成30年度の事業報告について
2. 平成30年度の会計処理について

監査の結果は、『業務の執行状況および収支会計処理は適正に行われた。』であった。

4. 運営委員会の開催

運営委員会を開催し、法人の活動方針について、7回協議を行った。

4月24日、6月24日、7月10日、8月20日、10月2日、11月20日、1月17日

主な議題は、専門研修と専攻医の確保等について検討した。

5. 利用会員等の加入促進

利用会員、ふるさと医師会員、登録医師・登録研修医への医学生・研修医・医師等の加入推進を図るためパンフレットを作成し関係機関を経由し、また、ホームページの充実による広報を行い、さらに各種セミナー等開催の都度積極的な勧誘を行うなど広報を行うとともに、各種助成やセミナーの各種特典の付与等を行った。

[令和2年3月31日現在]

(1) 利用会員

1,875人

(平成31年4月1日～令和2年3月31日までの新規登録者数：332名)

(内訳) 医学生：479名(千葉県出身者118人、県外出身者361人)

初期研修医：352人(1年目165人、2年目187人)

後期研修医：492人

医師：552人

(2) ふるさと医師会員

472人

(平成31年4月1日～令和2年3月31日までの登録者数：79人)

医学生：143人

初期研修医：109人

後期研修医：165人

医師：56人

(3) 医師・研修医登録会員

489人

(平成31年4月1日～令和2年3月31日までの登録者数：32人)

(内訳) 初期研修医：70人

後期研修医：173人

医師：246人

6. 正会員及び賛助会員の加入促進

法人の運営及び活動を強化するためには、正会員及び賛助会員の加入が必要不可欠であることから、県内病院への加入案内、各団体への加入依頼などを行った。

- (1) 正会員 82会員 (67 病院、15 診療所)
- (2) 賛助会員 11 団体
- (3) 寄付団体 2 企業

7. ホームページの利用状況「平成31年4月1日～令和2年3月31日」

- (1) 千葉医師研修支援ネットワーク
143,057 件 (111,602 件)
- (2) 千葉県地域医療支援センター
1,412 件 (2,331 件)
- (3) 千葉県ドクターバンク
2,206 件 (3,169 件)
- (4) 千葉県シルバードクターバンク
1,034 件 (1,359 件)
- (5) 女性医師等就業支援相談窓口
529 件 (760 件)

※ ()内は、前年度の件数

8. 重点事業実績について

- (1) 臨床研修医養成確保事業
病院見学サポートの運用

初期研修医及び後期研修医の千葉県内病院への確保を図るため、県内病院の見学を希望する医学生や研修医に対し、見学に係る病院へのアポイントや見学時の交通費助成などのサポートを行った。

見学利用者 延べ627名(423名) 見学先病院数 38病院(43病院)

- ・千葉県出身 358名(244名)、県外出身 269名(179名)
- ・県内大学生 175名(72名)、県外大学生 452名(351名)
- ・医師、研修医 12名(8名)

※ ()内は、前年度の件数

- (2) 専門医養成確保事業

医師・研修医等対象の研修会、研究会、技術向上研修会等を積極的に支援し、共催・後援事業として実施した。

[平成31年4月1日～令和2年3月31日]

- ① 第14回千葉県臨床研修指導医養成講習会の開催(11月9～10日)
受講者 28名(欠席2名)
不足している臨床研修指導医の解消に向けて毎年実施している
- ② ちば地域医療魅力発見セミナー(11月17日 於：ポートプラザちば)
千葉県地域医療支援センターの事業の一環として主に修学資金を受給している医学生・医師を対象に地域医療の魅力などについての講演やグル

ーワークを行い地域医療への理解を深めるとともに、さらに、交流会を通じて相互理解を深めて県内就業への促進を図った。

講演：

- (1) 「キャリア形成プログラムについて」(制度説明)
地域医療センター キャリアコーディネータ 吉村 健佑 先生
- (2) 講演【次代を担う医師たちへ 人類史上未経験の時代に向けて】
座長 亀田総合病院 院長 亀田 信介 先生
対談 修学資金受給者(専門をどう決めたかなどの経験談他)
いすみ医療センター 寺山 諒 先生
公立長生病院 永山 優樹 先生
東千葉メディカルセンター 星野 翔太 先生
千葉県循環器センター 菅野 未知子 先生
質疑応答・交流会ほか 参加者 22 名(前回 29 名)

- ③ 千葉県修学資金生を対象とした地域 A 群病院の公立長生病院、県循環器病センター、いすみ医療センターを巡るバスツアーを実施して、地域医療に対する理解を深めるとともに、地域 A 群病院への勤務意欲の醸成を図った。
参加者 9 名

- ③ 第 4 回 Chiba Clinical Skills Boot Camp

(12月8日 於：ポートプラザちば)

県内臨床研修病院の初期研修医のキャリアアップおよび交流を目的として開催、メインセッション4つのステーション「呼吸音と胸部画像読影、リウマチ専門医による手の診察、小児診察(発熱・痙攣・頭部外傷)、Dix-Hallpike test」では、模擬患者診察などを通じて、また、選択セッションでは、「小児診察(発熱・痙攣)、神経診察、腹部診察(急性虫垂炎)、頭頸部診察、中心静脈圧測定、心音、ER 外傷などなどから2つを選択し、指導医が研修医の技術研鑽を図った。

講師として生坂先生(千葉大学医学部附属病院)、加々美先生(国保旭中央病院)、ほか指導医 18 名があたり、臨床医に求められる諸専門領域の身体診察技術を修得することができた。

参加者 46 名(前年 50 名)

- ④ 【第 4 回 周産期レジナビフェスティバル in CHIBA】の開催予定
千葉県内の周産期母性医療センターが一堂に会して、千葉県の周産期・新生児医療の実際と展望を、周産期医療を目指す全国の新 6 年生に紹介する事業を令和 2 年 3 月 21 日(土)に開催を予定し、実際に 40 名余の応募・受付を行っていたが、新型コロナウイルスの緊急事態宣言により急遽中止した。

参考【予定の内容】

- 第 1 部 J-MELS ベーシック・周産期救急救命講習
- 第 2 部 NCPR 一次コース・新生児蘇生講習
- 第 3 部 千葉県研修病院合同説明会(交流会含む) 12 病院参加

- ⑤ 千葉県医師会主催「研修医交流会」事業への共催
令和元年 7 月 27 日に開催された事業に共催し、参加賞および記念品を贈呈した。

- ⑥ レジデント医等を対象にした講演会等の実施
 令和元年8月17日、JR千葉駅のペリエホールで、「さまざまな場面で輝く医師を目指して（～時代も地域もジェネラリストを求めている～）」と題して、
 （1）聖路加国際病院 院長 福井次矢の講演「“ジェネラリスト”の面白さ」
 （2）レクチャー レジデントに伝えたいジェネラリストの診療スキル
 を実施し、好評を得たところである。

- ⑦ 医療技術研修事業等
- a 導入手技事業
 開催回数 6回（5回） 受講者 119名（99名）
 - b チーム医療事業
 開催回数 8回（7回） 受講者 142名（110名）
 - c 手術・検査手技事業
 開催回数 9回（12回） 受講者 155名（191名）
 - d その他の事業
 開催回数 5回（1回） 受講者 99名（9名）
- 合計回数 28回 受講者 515名
 （30年度は25回 受講者 409名）

(3) 受託事業等

- ① 情報提供・情報収集・相談業務等
- a 新・専門医制度への対応
 29年度から始まった「新・専門医制度」の基幹・連携病院検索、プログラム検索、1次・2次・追加の各募集状況のリアルタイム情報提供を円滑におこなうため、県からの情報提供を運営委員会の審議・検討を基に、「専門医検索システム」を新たに開発し、29年10月から運用を開始、専攻医を目指す研修医等から好評を得ている。
 - b 県内の医療機関における臨床研修プログラム等に関する情報の集約、オンライン提供
 県内臨床研修病院の臨床研修プログラムを集約し、ネットワーク（法人ホームページ）上で閲覧、検索可能となっており、その利活用を通じ、県内病院での研修の促進を図った。
 - ・初期研修プログラム掲載本数・・・56本
 - ・研修病院への案内・・・・・・・・・・59病院
 - ・研修医の研修報告・・・・・・・・・・8名分掲載（利用会員専用ページ）
 - ・研修医のFAQコーナー・・・・・・・・4名分掲載（利用会員専用ページ）
 - c 主に県内で開催される医師、医学生を対象とした各種講演会、研修会、

医学セミナー等の開催に関する情報の提供

県内の臨床研修病院や千葉県医師キャリアアップ・就職支援センター等で開催する多くのセミナー、カンファレンス、講演会、研修会等について、医師、研修医、医学生の参加勧誘を図るため、ホームページや各種リーフレットの送付、当法人利用会員等に向けてのメーリングリスト等による適時的確な情報提供を行ったことにより、多くの医師、研修医、医学生等の参加が得られた。

なお、県外開催のセミナー、関係団体の行事や外部ホームページの積極的活用による情報提供にも注力した。

d 県内医療機関、就業に関する情報提供及び医師、医学生対象の支援事業に関する情報提供

ホームページの更なる充実を図り、県内全域の臨床研修病院情報、研修医・各診療科医師募集に係る情報、病院診療科毎に履修できる研修プログラムの閲覧・検索、県内、県外で開催される各種セミナー、数多くの医療技術研修等の開催案内・開催結果情報、病院見学や医師募集の面談・面接のサポート情報等を適時的確に情報発信するとともに、各種リーフレット送付やメール等による情報提供も行った。また、電子メールや電話による各種相談に対する迅速な対応を行った。

e 県内における医師不足状況等の把握及び医師不足病院の支援

千葉県、千葉県医師会、県内医療機関等との密接な連携を行い、県内の医師不足に係る各種情報把握に努めた。

なお、システムの活用や各種イベントの機会を捉えて、県内外の研修医、医師、医学生について、利用会員やふるさと医師会員、医師・研修医登録会員への登録を推進した。この登録情報をもとに本県における地域医療を志向する医師等の把握にも努めた。

また、システムを活用し、県内医療機関の求人情報や研修プログラムを集約、公表し、県内における医師確保の支援を行うとともに、千葉県ドクターバンク事業や利用会員等登録情報をもとに、求職中またはキャリア形成を望む医師等に適切な医療機関への就業斡旋を行った。

f 情報発信と相談への対応

利用会員、ふるさと医師会員、医師・研修医登録会員に登録した医師、医学生や、医療機関等関係機関等へ医師確保対策等に関する多くの情報を適時、的確にホームページやメール、パンフレット、リーフレット等で発信、提供するとともに、キャリア形成等を含め個別の相談に対応した。

また、ホームページ等を活用し、千葉県や県内自治体・団体の医師確保対策、千葉県ドクターバンクによる県内医療機関の求人情報、求職情報等を発信した。

② 民間主催説明会への出展

全国規模で開催される民間主催説明会において、千葉県ブースを確保し、県内医療機関の出展を行うことにより、多くの医学生、研修医が医療機関と面談した。

a 「レジナビフェア 2019 in 東京」

- ・開催日 令和元年6月15日(日)
- ・会場 幕張メッセ
- ・出展病院(16病院)
- ・面談者数 972名(前年度は15病院 581名)

来場者の千葉県への関心を引き付けるために、単独出展病院と協力し合い、「千葉県ストリート」を形成し、景品付きスタンプラリーや千葉県臨床研修院ガイドブックの改訂をおこない積極的な配布を実施した。

※「レジナビフェア 2020 in 東京 夏」は、令和2年9月13日(日)にパシフィコ横浜予定(オリンピックの関係で会場変更)

なお、「レジナビフェア 2020 in 東京 春」

- ・開催日 令和2年3月22日(日)
- ・会場 東京ビッグサイト
- ・出展予定22病院

については、新型コロナウイルスの緊急事態宣言により中止となった。

③ システムの開発、維持管理、運用等

各システムのホームページやシステム管理及びメール送受信の的確な運用のため、サーバ賃借・管理運用(ドメイン維持管理、SSL 認証取得を含む)、保守、運用を行った。

a 対象システム

- ・千葉県医師キャリアアップ就職支援センターシステム
- ・千葉医師研修支援ネットワークシステム
- ・NPO 法人千葉医師研修支援ネットワークシステム
- ・新専門医研修プログラム等検索システム
- ・千葉県地域医療支援センターシステム
- ・千葉県ドクターバンクシステム
- ・千葉県シルバードクターバンクシステム
- ・女性医師等就業支援相談窓口システム
- ・メールアウトソースサービス

b システムの運用、維持管理の内容

- ・ホスティング、保守、運用支援
- ・Web サイトドメイン取得・維持、SSL 認証取得等
- ・メールサービス ドメイン利用、管理

④ HP のリニューアル

現在のHPを作成しているソフトのサポート期限が2020年中に終了するため、県の産業支援技術研究所の担当者等のコンサルティングを受けつつ、リニューアルに向けた準備を進めている。

⑤ 県内医療機関への就職・定着支援（就職支援機能）

a 無料職業紹介事業（千葉県ドクターバンク）

平成24年1月に厚生労働省の許可を受け開始した無料職業紹介事業（千葉県ドクターバンク）については、ホームページ掲載や県内医療機関、全国の医師に対し、積極的な広報を行った結果、数多くの求人、求職情報が登録されるに至っている。

情報の速やかな登録、更新等、システムの日常の保守管理業務を適切に行うとともに、より利用しやすいシステムとするため改良を加えてきたところである。

【令和2年3月末現在の利用状況】

- ① 医療機関の登録
 - 登録医療機関 92件（うち元年度新規：13件）
 - 有効求人件数 28件（うち元年度新規：10件）
 - 有効求人数 32名（うち元年度新規：12名）
- ② 医師（求職者）の登録
 - 4名（うち元年度新規：4名）
- ③ 医療機関から医師へのスカウト
 - 元年度新規規：3名
- ④ 医師からの応募 元年度新規規：0名
- ⑤ 就職（採用）決定 元年度新規規：0名

b 無料職業紹介事業（千葉県シルバードクターバンク）

新たに、平成25年2月よりシルバードクターバンク事業として、定年退職医師などの高年齢医師に対し、その長年培った専門知識技能を生かしライフスタイルに合わせた就業の場を提供し、医師不足に悩む介護老人保健施設や高齢であってもその知識技能を生かした就業が可能な診療科を有する医療機関等の求人需要に応えるため、いわゆるシルバー人材の活用を図るための無料職業紹介事業を開設し、もって本県の医師確保の更なる充実に努めることを目的とし、本格運用を行うこととした。

【令和元年12月末現在の利用状況】

- ① 医療機関の登録
 - 登録医療機関 48件（うち元年度新規：4件）
 - 有効求人件数 4件（うち元年度新規：3件）
 - 有効求人数 5名（うち元年度新規：4名）
- ② 医師（求職者）の登録
 - 2名（うち元年度新規：0名）
- ③ 医療機関から医師へのスカウト
 - 元年度新規新規：0名
- ④ 医師からの応募 元年度新規新規：0名
- ⑤ 就職（採用）決定 元年度新規新規：0名

c 女性医師等就業支援相談窓口

千葉県内医療機関で働きながらの育児や社会復帰を考えている女性医師等をサポートするため、平成24年4月から当法人に設置し運用を開始した女性医師等就業支援相談窓口事業について、ホームページ開設、リーフレット配布等による積極的な広報を行い、相談事業の充実、円滑な推進を図った。

[令和2年3月31日までの相談数] 4件

(内訳) 転職相談 2件 その他 2件

※ ドクターバンク事業については、県医師会とも連携しつつ、日本医師会の女性支援センターを積極的に紹介している。

⑥ キャリアアップ就職支援センターの管理

千葉県との協定に基づき、千葉大学医学部附属病院内に整備されたセンターの医療従事者の一般利用について、その利用に伴う千葉大学との調整、軽易な設備・機器のメンテナンス、修繕及び必要な消耗品の購入、補充等を行った。

[平成31年4月1日～令和2年3月31日までの貸出利用] 15件

⑦ 広報業務

ポスター・リーフレット等の作成・送付

当法人の紹介、各種事業、キャリアアップセンター等の周知を図るため、各種のパンフレット、リーフレット等を作成し、医療機関、医師、研修医、医学生等に、関係機関や県内外で開催するセミナー等において配布し広報を行った。

- ① 千葉県臨床研修病院ガイドブック
- ② 千葉県医師キャリアアップ・就職支援センター案内冊子
- ③ セミナー案内冊子
- ④ 各種セミナー案内リーフレット
- ⑤ 各種法人事業紹介リーフレット